

令和6年度
二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
(集合住宅の省CO2化促進事業)
低層ZEH-M促進事業

採択事業の概要

1. 申請件数

■ 交付申請件数と交付決定件数

		件数	住戸数
交付申請	一般公募	308件	2,524戸
	新規取り組み公募	6件	51戸
交付決定	一般公募	302件	2,461戸
	新規取り組み公募	6件	51戸

■ 地域区分ごとの交付決定件数

【賃貸】

地域区分	寒冷地（1・2・3）	温暖地（4・5・6・7）	蒸暑地（8）
一般公募	2件	300件	0件
新規取り組み公募	1件	5件	0件

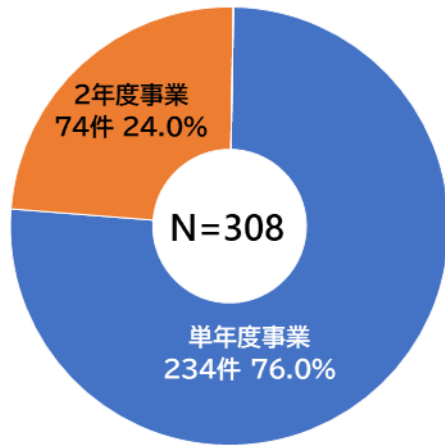
【分譲】

地域区分	寒冷地（1・2・3）	温暖地（4・5・6・7）	蒸暑地（8）
一般公募	0件	0件	0件
新規取り組み公募	0件	0件	0件

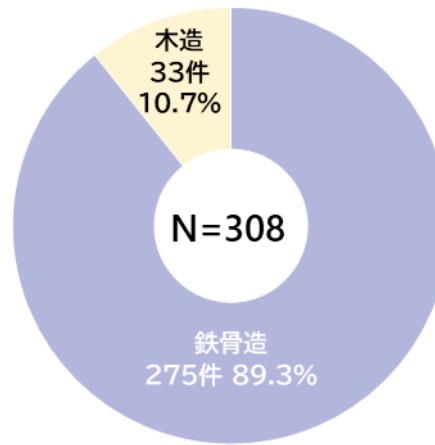
2. 採択事業の種別(事業期間・構造種別・地域区分・住宅部の階層)

- 事業期間は「単年度事業」が約8割を占めている。
- 構造種別は「鉄骨造」が約9割を占めている。
- 地域区分は「6地域」が約8割を占めており、「1地域」、「3地域」、「8地域」は0件だった。
- 住宅部の階層は「2層」、「3層」がそれぞれ半数を占めており、「1層」は1件だった。

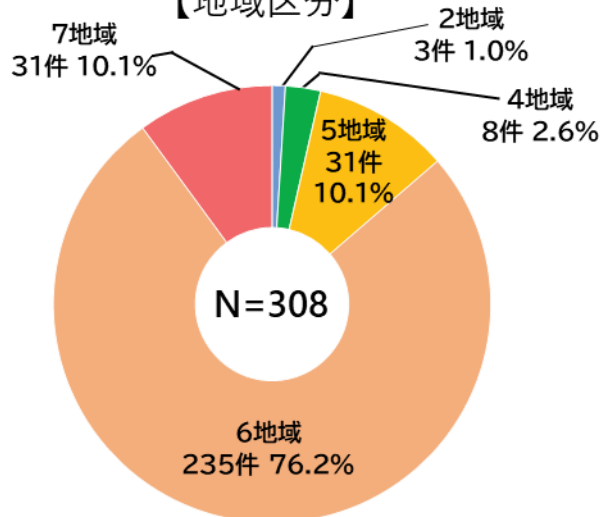
【事業期間】



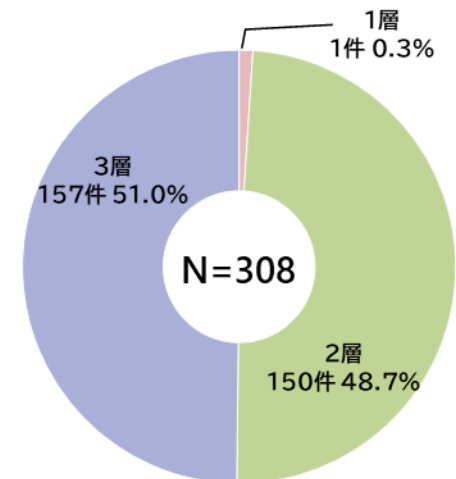
【構造種別】



【地域区分】



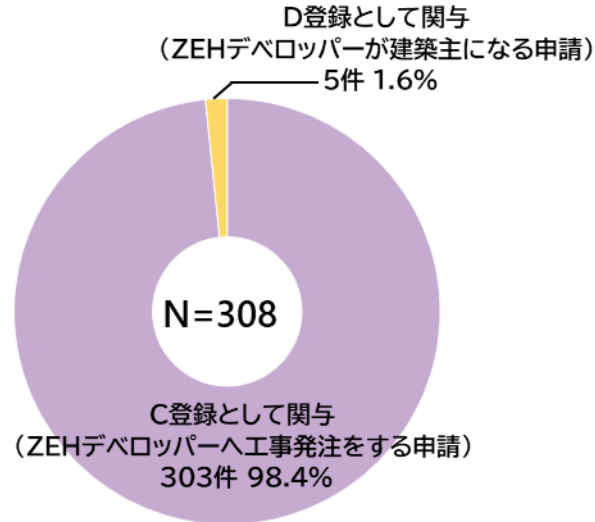
【住宅部の階層】



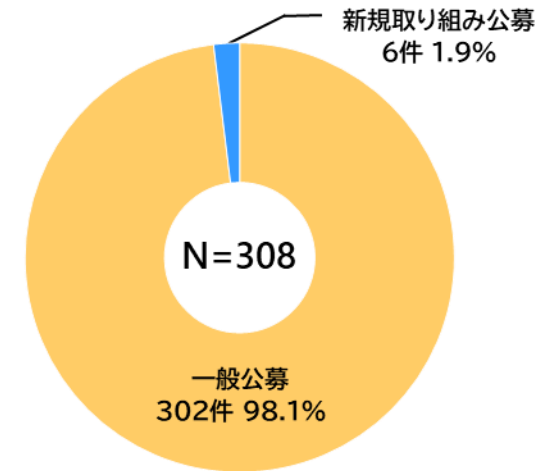
3. 採択事業の種別(ZEHデベロッパー関与状況・公募状況の内訳・追加補助対象設備)

- ZEHデベロッパー関与状況は「C登録として関与（ZEHデベロッパーへ工事発注をする申請）」が大半を占めている。
- 新規取り組み公募も6件あった。
- 追加補助対象設備の導入は「EV充電設備」が11件、ZEH-M事業で初となる「CLT(直交集成板)」を導入する申請が1件あった。

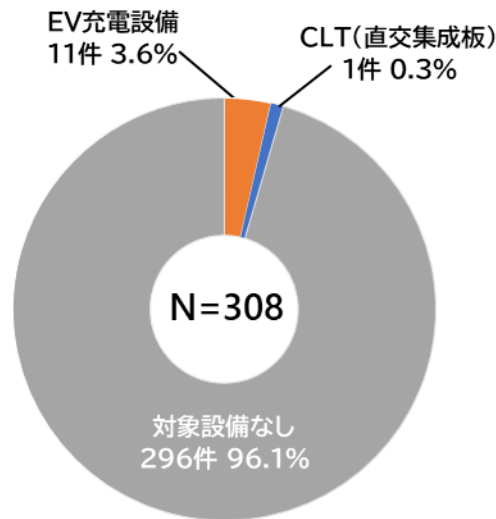
【ZEHデベロッパー関与状況】



【公募状況の内訳】



【追加補助対象設備の導入】

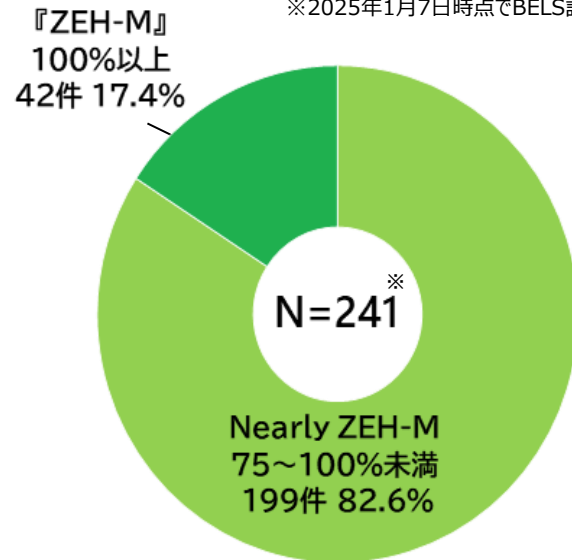


4. 採択事業の種別(設計一次エネルギー消費量削減率・太陽光発電の公称最大出力)

- 再生可能エネルギー等を含む設計一次エネルギー消費量削減率が100%を超える事業が全体の約2割を占めており、『ZEH-M』が42件あった。
- 太陽光発電の公称最大出力の分布は10~20kW未満が全体の約半数を占めているものの、20kW以上導入する計画も約4割あった。

【再生可能エネルギー等を含む設計一次エネルギー消費量削減率】

※2025年1月7日時点でBELS評価書を取得した事業にて集計



【太陽光発電の公称最大出力の分布】

